

TSUBASAアライアンス参加行による M&A業務プラットフォームの構築について ～「TSUBASAアライアンス」連携施策～

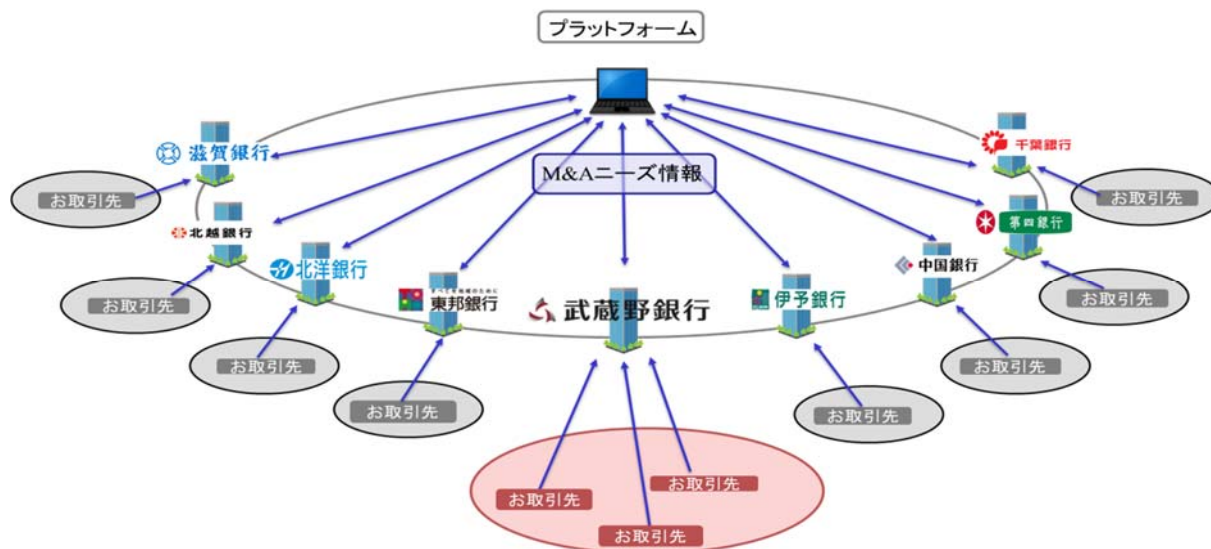
武蔵野銀行(頭取 長堀 和正)は、2019年10月3日(木)より、「TSUBASAアライアンス」※連携施策として、参加9行(以下「TSUBASA行」)でM&A業務プラットフォームを構築し、銀行の垣根を超えたマッチング活動に取り組みますので、お知らせします。

M&A業務プラットフォームとは、各行の取引先企業のM&Aニーズを登録した共通のデータベースです。TSUBASA行は、自行のお客さまから事業承継や事業拡大・整理などのM&Aに関するご相談を受けた場合、本プラットフォームに情報を登録するとともに、データベースを活用して他のTSUBASA行とマッチング候補企業について情報交換を行い、紹介先を選定いたします。

当行では、これまでもM&A業務に関するノウハウ蓄積や人材育成に努め、地元企業の皆さまの事業承継や事業展開などのニーズにお応えしてまいりましたが、今般のプラットフォーム構築により、営業地域の異なる各行のネットワークを活用し、より広域でのマッチング・情報交換が可能となります。

TSUBASA行では、これからも相互の連携を通じ、お客さまの多様なニーズにお応えする、より付加価値の高いサービス提供を目指してまいります。

【M&A業務プラットフォームを活用したマッチング活動のイメージ図】



※武蔵野銀行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行および滋賀銀行の9行が参加する地銀広域連携の枠組み。

以上

本件に関するお問い合わせ先
ソリューション営業部 法人営業グループ 佐藤・山崎
Tel : 048 (641) 6111 (代) 内線 2398、2342